

文化祭



ステージ



産業祭



木のくにとまつり



メインイベント



11月1日(金)～3日(日)に行われた文化祭の「展示の部」では、町内の文化協会加盟サークル、公民館利用団体、小中学校、保育園、幼稚園、学童保育所及び一般の方の作品が、会場となった体育センター内を華やかに飾りました。

11月2日(土)に行われた「発表の部」では、文化センターのステージで、日ごろから練習に励まれている文化協会加盟サークルなどによる演奏、演技が発表され、客席から大きな拍手と歓声が飛び交いました。

求める人たちの行列ができました。森林資源に恵まれた町を実感できる林産物や木工製品の販売、木の温もりに触れることのできる体験コーナーでは、親子で工作を楽しむ姿が見られました。

メインイベントは、上サ地区さら獅子舞保存会の皆さんによる「上サ地区さら獅子舞」が行われ、観客は地域の伝統文化に見入っていました。

また、体験型の模擬上棟式も行われ、総勢10名の小学生が上棟作業を体験しました。お揃いのほっぴに身を包んだ子ども達が力を合わせて木材を運ぶ姿に、会場内は微笑ましい雰囲気包まれました。

町の特色を活かし、町内で活動する人々が力を合わせたこの「木のくにときがわまつり」は、晩秋のときがわ町の雰囲気存分に味わい楽しんでいただけたことでしょう。

第14回 木のくにときがわまつり

